

船川臨港運送（株）の取組み

「健康経営優良法人」の取得と「運輸ヘルスケアナビシステム」の導入



梶山専務(左)
佐々木部長(右)

Q1. 健康経営に取組み始めたきっかけは？

A. きっかけは、従業員の高齢化です。当社では、危険物輸送をメインとしており、資格の保有が必須になります。その為、必然的にドライバーの平均年齢が高くなり、現在の平均年齢は50歳前後です。
今働いてくれているドライバーには当然これから先もできるだけ長く健康で働いて欲しいですが、若年層の人材確保にも取組まなければなりません。
こういった問題を解決する為の一つの手段として始めたのが「健康経営」です。

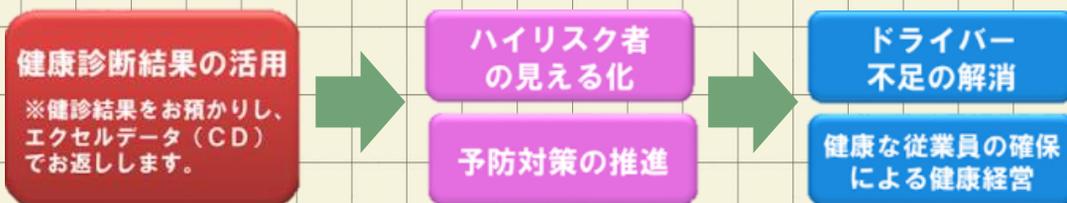
Q2. 「健康経営優良法人」の取得について

A. 当社では、令和元年5月に協会けんぽの「健康経営宣言」をしました。その後、令和2年3月に経済産業省の「健康経営優良法人」を取得し、更に秋田県が独自実施している「秋田県版健康経営優良法人」を取得しました。
取得したことで、ハローワークの求人に掲載することが出来、求職者からの応募も多くなりました。

Q3. 「運輸ヘルスケアナビシステム」の導入について

A. 当社では、従業員の定期健康診断受診率は100%ですが、健診後のフォローアップまで手が回っていませんでした。そこで導入したのが、運送業界にマッチし、健診データを分かりやすくしたNPO法人ヘルスケアネットワークが実施している「運輸ヘルスケアナビシステム」です。
「運輸ヘルスケアナビシステム」は、健診データを一元的にデータベース化して提供してくれるシステムで、データは、再検査・精密検査等の受診指導が必要な郡（イエローカード）と、労災保険二次健診受診指導が必要な郡（レッドカード）等に、分かりやすく分類され、ハイリスク者が見える化されるものです。
当社は従業員が50人以下で、産業医の選任義務がありません。その為、毎年外部の医師にコメントをもらうことが多いのですが、この運輸ヘルスケアナビシステムでは専門的な知識がない我々でも従業員の指導が出来るので、とてもメリットを感じています。
また、健診データは経年で比較することが出来るので、今後は経過観察等、細部にわたる指導もしやすくなると期待しています。

「運輸ヘルスケアナビシステム」について



運輸ヘルスケアナビシステムについてはこちら⇒[運輸ヘルスケアナビシステムのご案内](#)

代表者	代表取締役 梶山 留恵子	従業員数	44名
本社所在地	〒010-0511 秋田県男鹿市船川港船川字芦沢205	どのような会社？	
連絡先 (TEL)	0185-23-2391	石油製品の輸送を主に行う会社です。当社では、健康経営に積極的に取り組んでいます。また、働き方改革に積極的に取り組むトラック事業者を認定する「働きやすい職場環境認証制度」を取得し、ドライバーの皆様が長く健康で働ける職場環境の構築に努めています。	
webサイト	https://www.f-rinko.jp		